

補助事業番号 2021M-051  
補助事業名 2021年度 医療機器の振興に資する事業 医療機器の整備 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人小倉医療協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

難病指定されている肥大性心筋症や自己免疫性肝炎などの早期発見や早期治療に資するため、研究機器を整備して疾病の基礎的研究による病態解明と予防を図り、もって医療及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

## 2 予想される事業実施効果

最新技術を駆使し、患者様により安全で正確な医療が提供できる。放射線被爆や苦痛もなく簡便であるため広く普及しており、以前に比べ機能が飛躍的に進化し、画像が鮮明で解像度が上がりより細かな病変を描出できるようになる。

## 3 本事業により導入した機器

### ① 超音波診断装置 二式 ([新着情報 \(m-hp.or.jp\)](http://m-hp.or.jp))



設置場所：【公益財団法人小倉医療協会 三萩野病院 エコー室】

②本事業に係る印刷物等

(URL) <http://www.m-hp.or.jp/pdf/kenko63.pdf>



令和2年度（公財）JKAの補助事業により  
「超音波診断装置」を更新しました

超音波検査は、人間の耳には聞こえない高周波の音「超音波」を使って病気の有無を調べる検査です。調べたい部位をリアルタイムでモニターを見ながら観察していくので気になるところを念入りに診ることができ、1回の検査で非常に多くの情報を得ることができます。検査中の痛みはなく短時間で効率的に身体の状態を知ることができ、健康診断などのスクリーニング検査から、より精密な検査にも対応できるため、患者様に負担なく行う検査として極めて有用です。以前に比べ機能が飛躍的に進化し、画像が鮮明で解像度が上がり、より細かな病変を描出できるようになりました。更に、従来の超音波の検査でわからなかった「腫瘍の硬さ」や「肝臓の線維化」を判別することができ、肝硬変や肝細胞癌の予防に繋がる非常に大切な検査が可能となりました。



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益財団法人 小倉医療協会

(コウエキザイダンハウジン コクライリョウキョウカイ)

住所： 〒802-0065

福岡県北九州市小倉北区三萩野1丁目12番18号

代表者： 理事長 平野 忠 (リジチョウ ヒラノ タダシ)

担当部署： 総務課 (ソウムカ)

担当者名： 主任 勝本 聡志 (カツモト サトシ)

電話番号： 093-931-7931

F A X： 093-921-9836

E-mail： [soumu@m-hp.or.jp](mailto:soumu@m-hp.or.jp)

U R L： <http://www.m-hp.or.jp/>